

平成31年3月11日

株式会社 中国銀行

～SDGsに向けた取組み！～

「ヘルプマーク」普及活動への取組みについて

当行では、「ヘルプマーク」の認知度の向上を目的に、普及活動に取り組まますのでお知らせします。

1. 「ヘルプマーク」について

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病、妊娠初期の方など外見からは病気や障害がわかりづらい方で、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることで援助を得やすくなるよう東京都が作成したマークです。

2. 当行の取組み

営業店、住宅ローンセンター、ライフプランセンターへポスター、リーフレットを掲出し、従業員に「ヘルプマーク」の周知を図るとともに、「ヘルプマーク」を付けたお客さまが来店された場合は、援助などが必要かどうかを配慮し、必要に応じてお声かけをするなど、適切な対応ができるよう努めます。

3. SDGsに向けた取組みについて

当行では、かねてよりCSR（企業の社会的責任）にもとづく社会貢献活動をおこなってまいりました。加えて、近時、世界的に取組みが広がっている『SDGs』についても、昨年10月、「企業行動規範」にSDGsに向けた対応を追加し、積極的な取組みを進めています。今般の「ヘルプマーク普及活動への取組み」は、SDGsに向けた取組みと位置付けており、具体的には、年齢、性別、障害などから生まれる格差を是正する「不平等【目標10】」、女性、子供、障害者を含め、安全で利用が容易な公共スペースへのアクセスを提供する「都市【目標11】」など、「持続可能な地域社会」創造の一助となればと考えております。

SDGsへの取組みを通じて、10年戦略「Vision 2027 未来共創プラン」の長期ビジョンである「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」の実現に取り組んでまいります。

SDGs: Sustainable Development Goalsの略で「持続可能な開発目標」。2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットで構成。



不平等



都市



以上

ヘルプマークを知っていますか？

援助が必要な方のためのマークです。



外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。

このマークを見かけたら、電車内で席をゆずる、

困っているようであれば声をかける等、

思いやりのある行動をお願いします。